

平成30年度 事業報告書

(平成30年1月1日から平成30年12月31日)

特定非営利活動法人NOMOベースボールクラブ

I 活動の成果

1. 特定非営利活動に係わる事業

(1) 野球クラブ支援

平成30年度は、1月5日から但馬ドームにて、基礎体力向上を目的としたトレーニングを開始
3月12日から10日間、高知県春野球場にて春季キャンプを実施した。キャンプ中に、高知大学
と強化試合を行い、開幕に向けて実戦的な練習を積んだ。

3月からシーズンが開幕、公式戦初戦となる兵庫県社会人野球春季大会は、初戦の全播磨硬式野
球団に勝利し、準決勝で三菱重工神戸と対戦、2-7で敗退、続く第89回都市対抗野球大会兵庫地
区一次予選は、準決勝で関西メディカルベースボール学院に惜敗し、都市対抗出場の夢は断たれ
た。5月から始まった第43回全日本クラブ野球選手権大会兵庫地区一次予選は、1回戦で神戸レ
ールスターズに2-1で勝利し、続く準決勝でKC西宮12-3に大勝、第一代表決定戦で県警桃太郎
に8-3で破り西近畿予選に進出した。

代表をかけた西近畿大会では、第一代表決定戦で箕島球友会に3-9で敗れたものの、第二代表
決定戦で県警桃太郎に7-1で大勝し、10年ぶり5回目の全日本クラブ野球選手権大会の出場を決
めた。第43回全日本クラブ野球選手権大会は9月11日にメットライフドームにて開幕し、1回
戦で東北地区代表の東北マークスと対戦、攻撃陣が不発に終わり、好投した北川投手を擁護する
ことができず、2-3で敗れた。

秋季は、兵庫県社会人野球秋季大会準決勝で三菱重工神戸に敗退、続く第36回びわこ大会は
1回戦で浜松ケイ・スポーツベースボールクラブに2-3で惜敗、今シーズン最終戦第14回兵庫県
流通科学大学に1-3で敗れ、全日程を終了した。

通常の練習では、コウノトリスタジアム、植村直巳記念球場、出石球場、冬季は但馬ドームを
使用し、選手の競技力の向上とチームとしての実践力の向上に努めた。

(2) ベースボールクリニック事業

平成30年度は、豊岡市「こうのとりのスタジアム」を拠点に少年野球教室、ティーボール教室を
6回実施し、名の参加者があった。昨年に引き続き、市内の小学校6校を対象に体育授業の一環と
して、ティーボールを開催した。児童の中には今回初めて野球に触れた児童もいて、野球を通じ
て豊岡市の子供たちのスポーツ促進と健全育成に貢献した。その他NOMOCUP野球大会にお
いても、参加チームの選手たちに技術指導を行った。

（３）指導者養成・派遣

ボーイズリーグジュニアオールジャパンチーム（中学生対象）のアメリカ合衆国遠征に、野茂・清水代表理事が参加、ロサンゼルスを拠点に地元のチームと親善試合を行う等、選手たちは野球を通じて国際的な見聞を広めた。

（４）野球大会の開催

野球大会の開催では、兵庫県の南北交流を目的に西武ライオンズの栗山選手が支援している少年野球団とタイアップして、「第５回NOMO・KURIYAMA ALLSTARGAME」を但馬ドームにて開催、勝敗だけでなく、野球を通じて指導者や少年達の交流の輪を広げることができた。

毎年恒例となった第１６回NOMOCUP野球大会では、３リーグから６チームが参加、将来のプロ野球選手の卵たちが熱戦を繰り広げた。

（５）その他、この法人の目標を達成する事業

■地域交流事業

地域交流の一環として、地元但馬地区の支援者たちと但馬交流会を開催した。また、地域の催事等に参加し、地域住民の皆様と親交を図った。

＜参加事業＞

- ・日高夏祭り（７月２４日）豊岡柳祭り（８月２日）、城崎温泉ふるさと祭り（８月４日）、出石お城まつり（１１月３日）

２．その他の事業

（１）物品販売事業

本年度も、クラブオリジナルグッズの定期販売において、ホームページ、FAX等での販売の他、地域イベントにおいても販売を行い安定的な利益確保を図った。

（２）支援自販機事業の促進

本年度も、キリンビバレッジ社、コカコーラ社と提携し、本クラブの支援自販機を設置して、地域への認知向上を図るとともに、売り上げの一部をクラブの事業費とした。

（３）広告事業

株式会社フジワーク様と新規スポンサー契約を締結した。その他、安定した利益確保のため既存スポンサーとの継続契約を行った。

Ⅱ 事業内容

1. 特定非営利活動に係わる事業

■公式戦試合結果

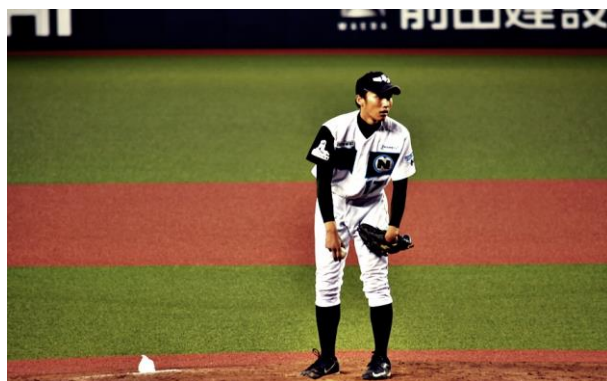
月日	大会名	対戦チーム	結果	球場
3. 23	兵庫県社会人野球春季大会	全播磨硬式野球団	14-7○	明石ト加
3. 25	兵庫県社会人野球春季大会	三菱重工神戸	2-7●	明石ト加
4. 7	第 89 回都市対抗野球兵庫一次予選	県警桃太郎	7-4○	明石ト加
4. 8	第 89 回都市対抗野球兵庫一次予選	関西メディカル学院	3-6●	明石ト加
5. 3	第 43 回全日本クラブ野球選手権兵庫	神戸レールスターズ	2-1○	高砂
5. 4	第 43 回全日本クラブ野球選手権兵庫	KC 西宮	12-3○	高砂
5. 6	第 43 回全日本クラブ野球選手権兵庫	県警桃太郎	8-3○	高砂
7. 8	第 43 回全日本クラブ野球選手権西近畿	泉州大阪野球団	2-1○	今津
7. 8	第 43 回全日本クラブ野球選手権西近畿	箕島球友会	3-9●	今津
7. 9	第 43 回全日本クラブ野球選手権西近畿	県警桃太郎	7-1○	パナソニック
8. 18	兵庫県社会人秋季大会	関西メディカル学院	8-0○	姫路
8. 20	兵庫県社会人秋季大会	三菱重工神戸	0-8●	姫路
9. 11	第 43 回全日本クラブ野球選手権大会	東北マークス	2-3●	メットライフ
10. 26	JABA びわこ大会	浜松ケイ・スポーツ	2-3●	皇子山
11. 14	兵庫県知事杯	流通科学大学	1-3●	高砂

■オープン戦試合結果

月日	対戦チーム	結果	球場	月日	対戦チーム	結果	球場
2. 25	D・B グラッズ	10-6○	京都学園大	6. 24	OBC 高島	5-1○	今津
2. 27	新日鉄住金広畑	4-12●	広畑	6. 26	履正社	6-2○	履正社
3. 2	京都工芸繊維大	20-5○	京都工繊維	6. 27	関西メディカル	9-0○	大阪信金
3. 18	高知大	2-8●	春野	6. 30	奈良フレンド	9-1○	檀原
3. 28	甲賀健康医療	3-3△	甲賀	7. 21	全播磨	10-3○	こうのとり
3. 31	ショウワコーポ	5-2○	鏡野	7. 25	新日鉄住金広畑	2-6●	こうのとり
4. 3	東海レックス	2-5●	新日名古屋	8. 7	履正社	5-2○	こうのとり
4. 14	京都市陽	11-4○	こうのとり	8. 13	関西硬式	11-2○	こうのとり
4. 17	甲賀健康医療	7-1○	甲賀	8. 28	甲賀健康医療	15-3○	甲賀
4. 29	大阪ウィング	4-0○	春日	9. 26	甲賀健康医療	5-4○	甲賀
4. 29	NSB	3-0○	春日	10. 9	JFF システムズ	6-6△	植村記念
5. 29	甲賀健康医療	0-2●	大阪信金	10. 14	全大津	5-4○	こうのとり
6. 17	KC 西宮	12-4○	春日	10. 16	関西メディカル	4-5○	大阪信金
10. 18	甲賀健康医療	1-2●	甲賀				

■公式戦：15 戦 6 勝 8 敗 1 分け

■オープン戦：27 戦 19 勝 6 敗 2 分け



(2)ベースボール・クリニック事業

【概要】

平成 30 年度の豊岡市主催「少年野球教室」は昨年に引き続き、市内の小学校 6 校を対象に体育の授業の一環として「ティーボール教室」を開催した。児童の中には少年野球チームに所属しすでに活躍している児童や、今回初めて野球に触れた児童もいたが、授業は和気あいあいと進みみんな楽しい時間を過ごした。クラブの選手たちは自己紹介後、ウォーミングアップ、キャッチボール、バッティング練習を行い、休憩をはさみ試合を行った。野球を通じて、豊岡市の児童のスポーツ促進と心身の健全な育成に寄与することができた。また、恒例となった野球教室は豊岡市内の野球チームを対象に行われ、野茂代表、小池理事の指導の下充実した内容で実施された。

① 豊岡市少年野球教室

【主催】	豊岡市・豊岡市教育委員会
【実施場所】	こうのとりスタジアム・豊岡市総合体育館・小学校 6 校
【実施回数】	6 回
【対象者】	小学生、中学生
【年間参加数】	238 名

◆平成 30 年度 第 1 回豊岡市主催少年野球教室 (2018. 6. 1)

参加小学校：静修小学校、清滝小学校、高橋小学校 55 名



◆平成 30 年度 第 2 回豊岡市主催少年野球教室 (2018. 6. 5)

参加小学校：三江小学校 55 名



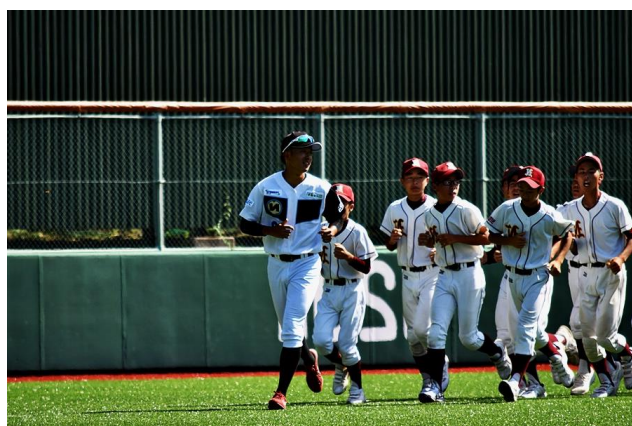
◆平成 30 年 第 3 回豊岡市主催少年野球教室 (2018. 6. 8)

参加小学校：田鶴野小学校、資母小学校 45 名



◆平成 30 年度 第 4 回豊岡市主催少年野球教室 (2018. 8. 4)

城崎中学校、日高西中学校



◆平成 30 年度 第 5 回豊岡市少年野球教室 (2018. 10. 21)

日高少年野球団、国府フューチャーズ



◆平成 30 年度 第 6 回豊岡市少年野球教室 (2018. 11. 17)

兵庫豊岡ボーイズ、ヤング兵庫但馬



主催	日時	会場	参加チーム
平成 30 年度 第 1 回豊岡市少年野球教室	6/1(金)	静修小学校、高橋小学校 清滝小学校	静修小学校、高橋小学校 清滝小学校 計 55 名
第 2 回豊岡市少年野球教室	6/5(火)	三江小学校	三江小学校 計 55 名
第 3 回豊岡市少年野球教室	6/8(金)	田鶴野小学校 資母小学校	田鶴野小学校 資母小学校 計 45 名
第 4 回豊岡市少年野球教室	8/4(土)	こうのとりスタジアム	城崎中学校 日高西中学校 計 27 名
第 5 回豊岡市少年野球教室	10/21 (日)	こうのとりスタジアム	日高少年野球団 国府フューチャーズ 計 20 名
第 6 回豊岡市少年野球教室	11/17 (土)	こうのとりスタジアム	兵庫豊岡ボーイズ ヤング兵庫但馬 計 36 名

(3)指導者養成・派遣

① ジュニアオールジャパンへの役員派遣

【協力】 特定非営利活動法人NOMOベースボールクラブ

【開催日時】 平成 29 年 8 月 23 日～30 日

【遠征先】 アメリカ合衆国

【参加チーム】 JUNIOR ALL JAPAN選抜チーム

【内容】

大いなる可能性を秘めた子供たちに、日本では味わえない素晴らしい経験をして世界を感じてもらう。海外遠征を通じて、人間として成長し、たくさんの思い出、仲間をつくりこれからの人生の糧となることを目的に、中学生を対象とした「BOYS LEAGUE JAPAN TOUR」が今年もアメリカ合衆国に選手団を派遣した。

クラブは、この遠征に野茂英雄総監督、清水信英監督を派遣した。16 名の選手とともに、ロサンゼルスにて地元チームとの交流試合、メジャーリーグ観戦、日本領事館への表敬訪問等の国際親善を通じて、選手たちは見聞を広めた。これから彼らがさらに成長し、

未来に向けて羽ばたいていくのが楽しみであり、常に上を目指して高いレベルの選手になることを祈念する。

◆アメリカチームとの試合・交流の様子



(4)野球大会の開催

① 第5回NOMO KURIYAMA ALLSTARGAME開催

【主 催】 特定非営利活動法人 NOMOベースボールクラブ

【開催 日時】 平成 30 年 1 月 8 日

【開催 場所】 但馬ドーム

【参加チーム】 但馬選抜チーム・栗山ドリームチーム

【大会 結果】 優勝：栗山巧ドリームチーム(初優勝)

【内 容】

本大会は、NOMOベースボールクラブの本拠地である兵庫県但馬地区と栗山巧杯（西武ライオンズ）の本拠地である神戸地区が、小学生の軟式野球選抜チームを結成し兵庫県の南北交流戦を開催、試合の他、親睦会等も行い交流を深めた。

試合は、両軍とも好プレーで緊迫した好ゲームを展開、栗山ドリームチームが 5－1 で勝ち、対戦成績を 1 勝 4 敗とした。

◆試合の様子



優勝：栗山巧ドリームチーム



② 第16回NOMOCUP野球大会の開催

【主催】 特定非営利活動法人 NOMOベースボールクラブ

【開催 日時】 平成30年12月1日、2日

【開催 場所】 但馬ドーム

【参加チーム】 大東リトルリーグ、枚方リトルリーグ

三田ボーイズ、大阪柴島ボーイズ

高岡ヤングボーイズ、ヤング兵庫・大阪連合

【大会 結果】 優勝：大阪柴島ボーイズ 準優勝：高岡ヤングボーイズ

【内 容】

この大会は、野球少年たちに日頃の成果を発揮する機会を提供するとともに、リトルリーグ、ボーイズリーグ、ヤングリーグの3リーグが参加することで、野球少年たちがリーグを超えて親睦を深める機会となり、青少年の心身の健全育成とスポーツ振興に貢献することを目的に開催している。29年度も3リーグから2チーム、合計6チームが出場し、優勝を目指し熱戦を繰り広げた。

また、大会初日の午前には参加選手を対象としたベースボール・クリニックを行い、各ポジションに分かれ守備、走塁、打撃の順に指導を行った。

熱戦の様子



優勝：大阪柴島ボーイズ

準優勝：高岡ヤングボーイズ



(5)その他、この法人の目標を達成する事業

① 域交流事業

豊岡市とNOMOベースボールクラブ但馬後援会協力のもと、本クラブを取り巻く地域住民との関係性を深め協力し合う関係性を構築するため、市内の祭事、地元のイベントなどに積極的に参加、市民との交流、本クラブの認知度向上に努めた。

◆出石おしろ祭り



(6)広報活動

会員への本クラブの活動情報提供を目的とした会報を本年度2回発行した。会報は、会員だけでなく地域への広報活動にも活用している。

また、HP等も充実させ、活動状況の情報発信に努めた。

2. その他の事業

(1)物品販売業

【内容】主にHP・チラシ等を通じて宣伝を行い、通信販売の他、地域イベントにおける出店NOMOCUP・NOMO・KURIYAMA杯開催時に会場での販売を行った。

また、在庫管理を徹底し、定期的に棚卸を行い売れ筋商品の見極めや在庫処分を実施利益確保のため安定した運営を行った。

(2)支援自販機事業

【内容】麒麟ビバレッジ社と提携し、本クラブの支援自販機設置展開を行った。

この活動を通じて豊岡市内におけるクラブの認知向上とともに売り上げの一部をの活動費として定期的な収入を得ることができた。

Ⅲ. 総会・理事会

1. 通常総会

- 【開催場所】 豊岡市城崎町湯島 1062
特定非営利活動法人NOMOベースボールクラブ事務所
- 【開催日時】 平成30年2月24日（土） 13：00

2. 理事会

（1）第1回理事会

- 【開催場所】 豊岡市城崎町湯島 1062
特定非営利活動法人NOMOベースボールクラブ事務所
- 【開催日時】 平成30年2月24日（土） 11：00

（2）第2回理事会

- 【開催場所】 豊岡市日高町栗栖野 55 ブルーリッジホテル会議室
- 【開催日時】 平成30年12月1日（土） 18：00